

2010年12月7日

## アルテラ、28nm FPGA のプロセス技術戦略を発表

- **28nm HPプロセスと 28nm LPプロセスの両方を採用した、28nm FPGAの幅広い製品ラインナップで、顧客ニーズに最適なコストと性能、消費電力のデバイスを提供**

プログラマブル・ロジック・ソリューションの世界的リーディング・カンパニーであるアルテラ・コーポレーション（本社：米国カリフォルニア州サンノゼ、社長兼 CEO：ジョン・デイナ、日本法人：東京都新宿区、代表取締役社長：日隈寛和、NASDAQ：ALTR 以下、アルテラ）は米国時間12月6日（日本時間：12月7日）、同社の28nm製品ポートフォリオ向けの28nmプロセス技術戦略を発表しました。発表済みのアルテラのハイエンドFPGAファミリに向けたTSMC社の28nm High Performance (HP) プロセス技術に加えて、ローコストおよびミッドレンジ製品ファミリ向けにTSMC社の28nm Low-Power (LP) プロセス技術を活用します。

28nm製品群に2つの異なるプロセス技術を採用することで顧客の選択肢を広げ、ニーズに応じて最適化されたデバイスの広範な選択肢を提供します。アルテラは、ハイエンド、ミッドレンジ、ローコスト製品それぞれの顧客ニーズに応じた最適なプロセス技術を採用しています。

28nmプロセス技術において2種類のプロセス技術を採用する戦略によって、アルテラは非常に広範なアプリケーションのニーズに対して効果的に応えることが可能になりました。28nm LP プロセスは、オートモーティブや産業機器をはじめとする市場セグメントにおけるコストおよび消費電力重視のアプリケーションに対して、コストと消費電力を低減することを可能にしています。また、28nm LP プロセスは、アルテラのミッドレンジ製品ファミリにおいても、コストと性能と消費電力の最適なバランスを提供することを可能にするものです。

28nm HPプロセス技術は、ハイエンド・アプリケーションで求められるコア性能およびトランシーバ性能に必要不可欠です。28nm HPプロセス技術は、次世代100G/400Gシステムの開発を担う 28Gbpsトランシーバなどの高い技術レベルの機能を統合することにより、ハイエンドFPGAの性能を劇的に向上させます。28nm HPプロセス技術を採用した FPGA製品は、高性能コンピューティングや軍用機器、ワイヤライン・システムをはじめとする、最高水準の性能を必要とするアプリケーションをターゲットにしています。

28nm LPプロセスと28nm HPプロセスの両方を採用したアルテラの広範な製品ポートフォリオにより、アルテラはハイエンド、ミッドレンジ、ローコストすべての市場セグメントにおいて、より多くのASIC、ASSPIに対する市場機会に対応可能となりました。この広範な28nm製品ファミリと組込みプロセッサのソリューションは、より多くのデジタル・シグナル・プロセッサ (DSP) やマイクロプロセッサを28nm FPGAに置き換えることを可能にします。

アルテラ プロダクト&コーポレート・マーケティング担当バイスプレジデントのビンズ・フー (Vince Hu) は、「今日の非常に細かく分断化された市場において、当社にとって肝要なことは、顧客がデバイス選択時に一切の妥協をすることなく自社の要件に最適な選択をすることが可能になる製品群を提供することです。ハイエンドでは最も高速なトランシーバと最も高い性能が求められていますし、ローエンドでは最も低い価格が、ミッドレンジではコストと性能のバランスが求められ、消費電力を低く抑えることはすべてのセグメントで求められています。アルテラの28nmプロセスの製品群は、従来のどのプロセス・ノードよりも幅広い製品群を提供してまいります」と述べています。

### 提供開始時期

アルテラの28 nm Stratix® V FPGAのエンジニアリング・サンプルは2011年第一四半期に提供開始の予定です。顧客は、アルテラのQuartus® II ソフトウェアを使ってStratix V FPGAデザインに直ちに着手することが

できます。その他の28nm FPGAファミリ製品は、2011年に発表されます。

### アルテラ・コーポレーションについて

アルテラ・コーポレーションは、プログラマブル・ロジック・ソリューションの世界的リーディング・カンパニーです。1983年にシリコンバレーで創業した世界で最初のファブレス企業であり、1988年に NASDAQ に上場しました。FPGA / CPLD、ASICなど、カスタム・ロジックの分野におけるテクノロジー・リーダーとして高成長を続け、顧客企業のイノベーションに貢献しています。世界各国に拠点を持ち、日本法人である日本アルテラ株式会社は1990年に設立されました。顧客志向のソリューションが高く評価され、日本における PLD 市場でトップシェアを維持しています。アルテラのFPGA、CPLD、およびASICデバイスについての詳細情報は、アルテラのウェブサイトを([www.altera.co.jp](http://www.altera.co.jp))をご覧ください。Facebook、RSS、Twitterでも情報提供を行っています。

- Altera, The Programmable Solutions Company、アルテラのロゴ、弊社特定デバイスの定義、およびその他の商標ならびにサービス・マークを意味する語彙は、特記されていない限り、すべてアルテラ・コーポレーションの米国及びその他の国における登録商標、商標またはサービス・マークです。その他記載されている製品名あるいはサービス名は各所有企業に帰属します。
- Statements in this press release that are not historical are "forward-looking statements" as the term is defined in the Private Securities Litigation Reform Act of 1995. Forward-looking statements are generally written in the future tense and/or preceded by words such as "will," "expects," "anticipates," or other words that imply or predict a future state. Forward-looking statements include our utilization of 28LP process technology and engineering sample availability. Investors are cautioned that all forward-looking statements in this release involve risks and uncertainty that can cause actual results to differ from those currently anticipated, due to a number of factors, including without limitation, product introduction schedules, as well as changes in economic conditions and other risk factors discussed in documents filed by the company with the Securities and Exchange Commission (SEC) from time to time. Copies of Altera's SEC filings are posted on the company's website and are available from the company without charge. Forward-looking statements are made as of the date of this release, and, except as required by law, the company does not undertake an obligation to update its forward-looking statements to reflect future events or circumstances.

### <この件についてのお問い合わせ先>

日本アルテラ株式会社 マーケティング 岡村  
TEL: (03)3340-9480(代) FAX: (03)3340-9487